

デイ

麻雀教室始めました！

デイケアでは麻雀教室を始めました。80歳を過ぎても頑張っ
て覚えたいという利用者様が沢山居て、毎日盛り上がっていま
す。

20年振り…40年振り…という利用者様もいらっしゃれば
生まれて初めて麻雀牌を触る方も。



施設内行事

クリスマス

12月24日 クリスマス・イブ

クリスマス会を兼ねたケーキバイキングを催しま
した。一口大にカットしたケーキにフルーツポン
チ、ジュースなどが提供されました。

BGMは、ウェルケア有志バンドの生演奏です。
クリスマスメドレーが会場を盛り上げました。



クラシックコンサート

クラシック・ヨコハマ

コミュニティコンサートinウェルケア新吉田



横浜市民広間演奏会をウェルケアで開催いただきました。

3年ぶりのクラシックコンサートです。

心地よいフルートの音とソプラノ、激し幻想即興曲。心を満たす時
間となりました。

そして100名の唱歌と「上を向いて歩こう」大合唱♪。

こころ満たされ、思い出にふけるひと時となりました。

今年も焼き芋屋さんがやってきました！



今年も季節感を味わって頂こうと
焼き芋屋さんに来て頂きました。
焼き芋はおやつに時間に美味しく
頂きました。



編集後記

新年 おめでとうございます。
昨年は、文章よりも出来るだけ、様子がうか
がえる写真を各フロアの広報委員にお願いし
紙面に掲載「見やすい紙面作り」を目標に
活動して参りました。今年もご利用者の姿
が見える紙面作りをして心がけてゆきます。

広報委員会委員長 吉村亜矢子

令和6年1月10日発行

ウェルケア
広報誌

Vol. 65

こころ

【発行者】

医療法人社団 裕正会

介護老人保健施設 ウェルケア新吉田

<https://www.welcare.or.jp/> TEL:045-590-3855(9:00~17:30)

1面：●施設長の年始のご挨拶 ●ハタチ基金

2面：●ウェブ会議システムでの施設内研修

3面：●フロア目標 4面：●施設内行事(イベント報告)

謹んで年始のご挨拶を申し上げます。



明けましておめでとうございます。

2024年の年頭にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

昨年の日本は、夏が長く続き、秋を感じないうちに冬になると言う近年にない気候で、地球温暖化を強く感じさせられました。専門家は、今強力な手を打って温暖化を止めないと、大変なことになるかと警告しています。温暖化対策は全世界一丸となって行わないと成果が上げられないと思います。

今の世界はアメリカ、ロシアそして中国のパワーバランスが揺らいでいて、そのために戦争や紛争が起きていると思います。今年、アメリカでは大統領選挙があり、結果いかんによっては、世界情勢がさらに混沌としたものになっていく可能性があります。

私たちにできることは、無関心にならないことだと思います。地球温暖化、世界情勢から日本政府の政策、そして家族や身の回りの事に関心を持つことが必要だと思います。

ウェルケアの職員は、ご利用者一人一人が何を求めているのかを常に考えながらお世話させていただいています。そして、思いやりの気持ちの輪が少しずつ世界に広がっていくことを期待しています。最後に、本年が皆様にとって良い年でありますことを祈っています。



東日本大震災発生時に 0歳だった赤ちゃんが、 無事にハタチを迎えるその日まで。

ハタチ基金とは、東日本大震災の被災地の子どもたちに寄り添い、
20年間継続的に支援を行う基金です。

ウェルケアでは、毎年ハタチ基金に寄付をおこなってきました。8月に行われる納涼祭で募金をして頂いた方に、利用者様が言語訓練で作成して下さったお品物を一品お持ち帰り頂いていました！こちらのお品物が大好評で、今後も事務窓口横にて継続させていただくこととなりました。ご面会時等、施設に来設される際には是非お立ち寄りください。宜しくお願い致します。令和5年度の募金は 11,295 円でした。ご協力ありがとうございました！



ウェブ会議システムを使用しての施設内研修



現在、研修委員では勉強会開催時に不定期でZOOM配信を行っています。始めたきっかけとしては、数年前から猛威を振っているコロナ感染により勉強会の参加意欲の低下の懸念と参加者の増加の期待を込めて配信することになりました。坂本部長の主導で行っていますが研修委員はZOOMでの配信を行うことが今回初めてであり、設置方法や操作方法に不安を抱えており、また音声トラブルやZOOM配信の参加のルールがまだ浸透しきれていないことが今後の課題となっています。

ZOOM(ズーム)とは？

パソコン、スマートフォン、タブレットなどのカメラ、マイク付き(外付け可能)の通信機能を備えた機器を使って、オンラインでリアルタイム、双方向のコミュニケーションを取ることができるウェブ会議システムです。



実施してみて良かった点はグループホーム職員の参加率が上がったことや、日によりますが配信当初より参加して頂けている職員が少しずつ増加していること、退社後や帰宅途中にも勉強会に参加できるという職員の時間に合わせられる点です。今後配信する上での目標は研修委員が全員ZOOMの設置・操作を完璧に行えること、ルールが殆どの職員に浸透し配信の度に参加者が増加し続けることです。

研修委員長 今井 広幸

フロア目標 ～年度初めに掲げた目標に向けて、取り組んでまいりました。～

本館2階

昨年度の本館2階のフロア目標は『チャレンジ！』ということで、その一つが「年間フロア行事プロジェクト」でした。

年4回フロアが主催の行事を実施し利用者様に喜んで頂け、大切な思い出となるような行事の開催に向け職員全員が協力し合い、頑張っ

てまいりました。その行事の中で10月に行った「花火大会」は、職員が安全に十分に配慮した上で利用者に花火を楽しんで頂きました。「まさかここで花火が出来るとは思わなかった！」と大変喜んで頂きました。



本館3階

「季節に合わせたレクリエーションや楽しみを提供」をテーマに掲げて～

令和5年5月に コロナが季節性インフルエンザと同等の扱いとなって、やっと思

うような活動が出来ようになりました。

「ちょっと遅めの春祭り」と題して5月24日に、

「秋祭り～駄菓子屋でお買い物」と題して11月15日にフロアにて開催

イベントでは、焼きそば、焼き鳥、種類豊富なデザート、ノンアルコールビール、ソフトドリンクなどが提供され、秋まつりでは ウェルケア紙幣を作成して実際に買い物をして頂ける空間を作ってみました。ご利用者さま、職員ともども 楽しい時間を過ごすことが出来ました。

普段お話することが不得意とされているご利用者様もこの時ばかりは、職員との会話を楽しまれていました。また、普段あまり食べられない焼きそばや焼き鳥をおいしそうにほお張り、同席されている方々と笑顔で楽しそうにされている姿を見ることが出来て、何よりうれしかったです。

その後も、月ごとに季節に合わせた手作業(貼り絵)や調理レクを計画してご利用者様と一緒に作り、おやつ

の時間に食べて頂きました。ご利用者様と一緒に活動することで、会話が弾み、昔の経験などを教えて頂ける場面にも遭遇し普段とは違う一面を見ることが出来ました。

今年1年を通して感じたことは、

ご利用者様と職員が一緒の目線で行動する

「これは難しいだろう」と決めつけない

職員全員でアイデアを出し合いチャレンジする

「失敗は成功の基」やってみないと分からない精神で、

今年も様々な企画を考えていきたいと思います。



新棟

「行動を起こす！」

この目標にした理由

- ・思っているだけでは進まないのが現状なので、思うだけでなく進めるには「行動を起こす」こと。
- ・「行動を起こす」ことで何かが変わる、レベルアップにつながるということで「行動を起こす」という目標を設定しました。

手ごたえ・反省・今後の取り組み等日々の生活の中で時間が空いた時間にレクリエーションとして体操をしたり歌を歌ったりなど行動を起こしている職員が増えてきています。

12月21日(木)に新棟で初の試みとして「白玉・ぜんざいつくり」を行い利用者様に大変喜ばれました。

